



学校教育目標  
自分・友だち・まちがすき  
自ら学び 未来へとかがやく名瀬っ子

# 名瀬小だより

## 3月号

令和3年2月26日  
横浜市立名瀬小学校  
校長 中嶋 孝宏



## 成長に感謝

校長 中嶋 孝宏

先日、毎日子どもたちの安全を見守っていただいている学援隊の皆様への感謝の気持ちを朝会で伝えさせていただきました。本来ならば、学援隊の皆様をお招きして、感謝の気持ちをお伝えすべきところですが、現状を踏まえ、隊長の近藤さんをはじめ3名の方にお集まりいただき、放送でお伝えしました。



学援隊の皆様は、登校時を中心に毎日、子どもたちの安全を見守ってくれています。「名瀬の子どもたちが元気に挨拶してくれるとうれしく、力が出るよ!」と笑顔で話していただいています。学援隊の皆様、ありがとうございます。

今年度最後のPTA実行委員会も先日実施されました。本部の皆様をはじめ、各委員の委員長の皆様から、「皆さんが協力してくれてありがたかった、いい関係ができた。」など、取り組まれた成果やお気持ちをいただくことができました。19日には、新旧本部役員の皆様が引継ぎをされ、ご挨拶いただきました。本当にお疲れさまでした。そして、次年度もよろしく願います。

今年度の教育活動に関する保護者アンケートでは、「お子さんが自分や友達を大切にしている様子が見られますか」「お子さんは、ペアの児童と関わるのを楽しんでいますか」の項目で一定の評価をいただきました。「自分で考え行動する」「自然や環境を大切にする」などの資質も今後さらに伸ばしていきたいと思えます。引き続き、自分と相手を大切に、人とのかかわりから学び続ける取組を地域や保護者の皆様とともに継続してまいります。

また、学校運営協議会（本校の教育活動のご支援をいただいている機関）の皆様には、名瀬リンピック（運動会）の参観や会議を通し、「新たな教育活動をみんなでつくっていることがわかった。」「新しい取り組みは学校だよりなどで知らせてほしい。」「引き続き協力します。」などの今後につながる貴重なご意見もいただきました。

子どもたちは、日々の子ども同士のかかわりにおいて切磋琢磨し、たくましく成長してきました。これもひとえに地域や保護者の皆様のご支援のおかげです。今年度は先が見えない状況の中、多くの制限もありましたが、皆で力を合わせ取り組んだ忘れられない時間になりました。たくましく成長し続ける子どもたちを今後も見守り続けていきたいと思えます。本校の教育活動への深いご理解と多大なるご協力に感謝いたします。

